

学校催眠

教室編 2









それが嫌で
中学でサラシを
巻き始め…



私は小学生の時
胸が大きくなり

気持ち悪い視線に
囲まれて来た



高校に入ってから
それは同じだった



背を丸めて
隠してきた

…なのに

ほふふ

おお、なんと
だらしない乳だッ

パイズリを
しなさい

メリー

キュン

乳全体で包む様に

違う

乳頭を摘みながら
シゴくのだよッ

上下に動かせっ

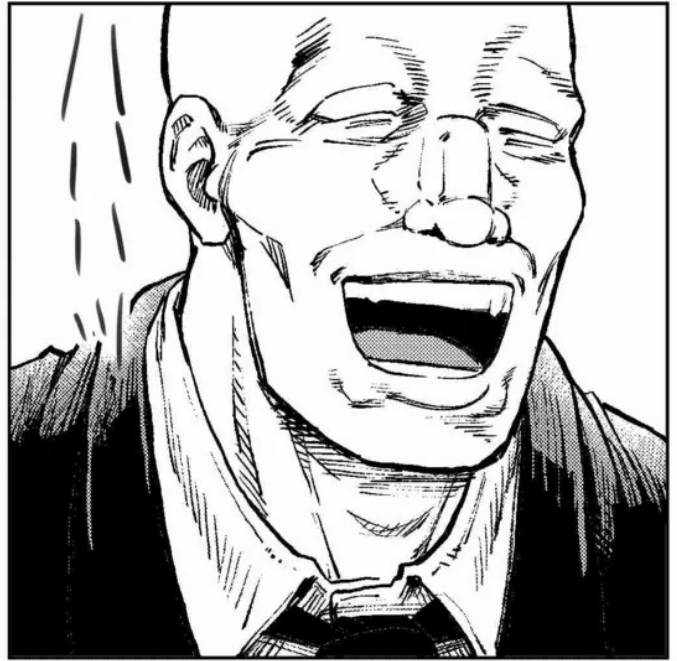
もつとだ
ブタッ







最悪だ
こんな乳
欲しくなかった



えっ



お前の乳は
女子高生
ナンバー1だッ

すごかったぞ!!



お前の乳は誰もが
憧れる

美巨乳だッ

素晴らしいッ

国宝級だッ

今まで私の乳を
こんな風に
褒めてくれる人
いなかった
もしかしたら
良い事が

だから、めっちゃくちや
にしてやる♪





彼女は親、友人
から愛される
存在である

それは相手
への共感性
ポジティブ
甘え上手が
重要だ



そうなるには
相手の顔を観る能力
が必須

弱者の
生存本能
が成す異能である



そんな彼女は
格下の者に対し
自分の優位性を
示すためだけに

率先して
教師イジメに
参加していた



だが、

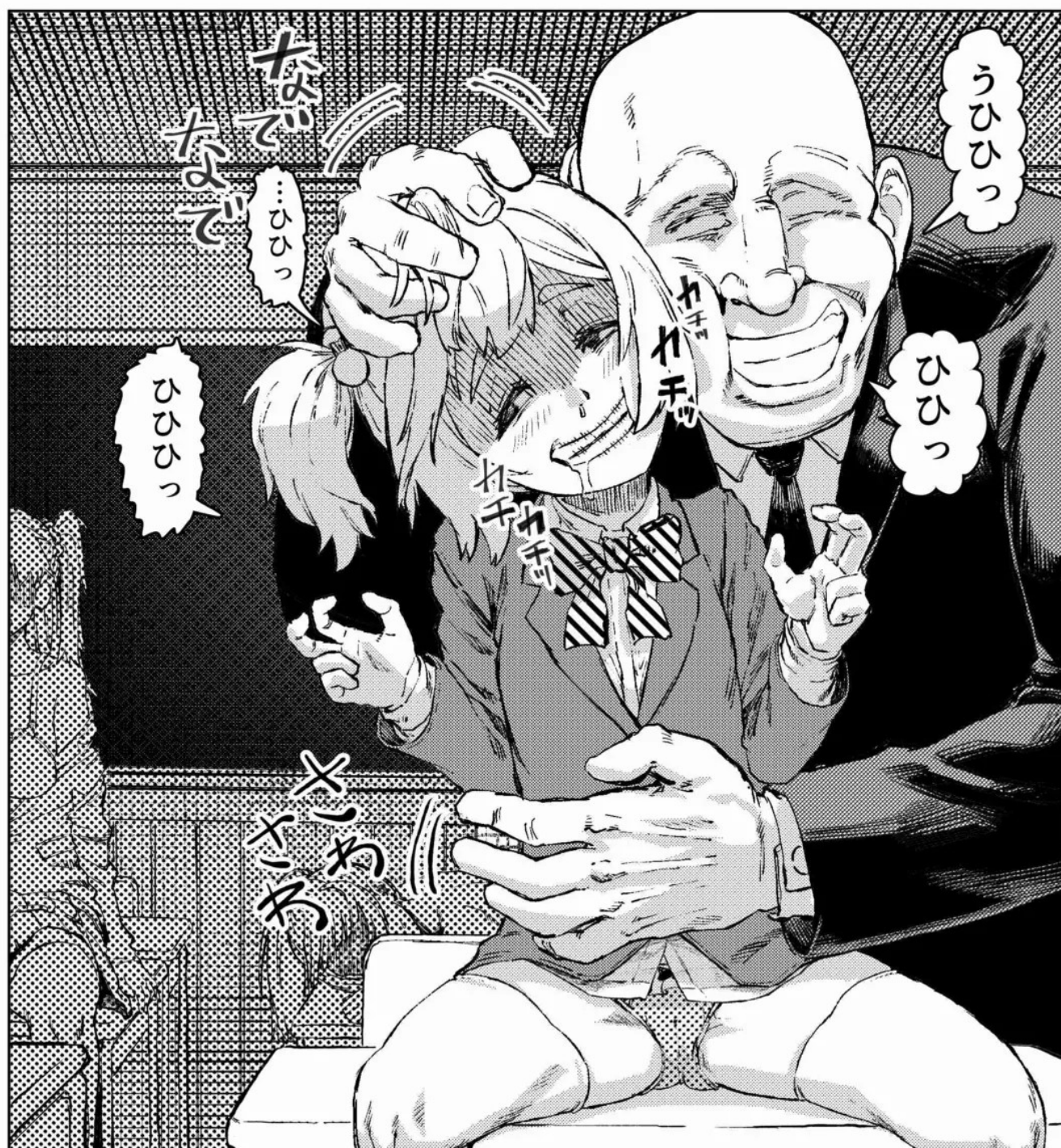
その日彼女は
思い出した



自分が弱く

小さい無力な
存在だと：







彼女は今の状況
催眠されなくても
同じ事をしたで
あろう



かわいいねえ



圧倒的強者に
最大限媚び

生き残る
生存本能をツ

わ、私 や、優しく
して欲しい
なっ♡

[illegible]

お前みたいな
力で潰される
小狡いやつが
ザマは最高です
ねえ



貴様は
他人に寄生して
生きる事しか
出来ない雑魚だッ

かわいいから誰からも
愛されて何しても
許されると思って
いただろうッ

嘘を
吐くなッ

ひゃい
ひゃい
ひゃい

ズ
ズ
ズ

すみません

ほら言えよ
俺が望む答えをッ

ズ
ズ
ズ



ハハで女萎小な穴に

精液を吐き出し
くたメー

正解



テメえは
ザーメン袋だ





さて
体育館行くか



学校催眠2

発行日 : 2025年12月27日
サークル名 : アブラマシマシ
発行者 : アブラマシーン



あとがき

本書をお手に取っていただき、誠にありがとうございます。
もう今年が終了ですか…。年々早く感じますね。
来年も頑張っていきたい。
最後まで見ていただき本当にありがとうございました！

- この作品はフィクションです。実在の人物・作品・団体・出来事などとは関係ありません。
- この作品を生成AIの学習素材することを禁止します。
- 本書を転載・転売することを禁止します。また、18歳未満の閲覧も禁止します。

- This is a work of fiction. Any resemblance to actual persons, living or dead, works, organizations, events, or locales is entirely coincidental.
- It is prohibited to use this work as learning material for generative AI.
- Do not repost. Do not resale. Adults only.